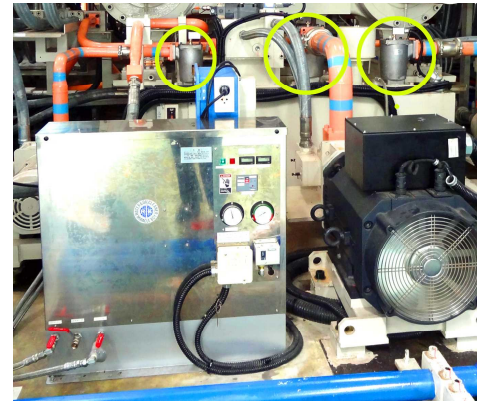


ダイカストマシンへ！

高価な保全費の削減に。化学合成油も交換不要。



←自動変速機のアルミ製ケースなどを生産するお客様です



→油圧ポンプ サクションフィルター(黄色○)の目詰まりによる油圧低下などのトラブルは無くなります

↑ミラクルボーイ SRC-813-10V



←作動油は透き通り油面計の内側もピカピカ。

→標準搭載のR社バイパスフィルターは必要なくなりました。



←ミラクルボーイはタンクのドレンから吸引し

→タンク上部から返油します。



いつもありがとうございます



日本濾過工業株式会社

WebSite : www.roka.co.jp
E-Mail : info@roka.co.jp

<p>現 状</p>	<p>対象設備 対象油 既設濾過器 課題</p>	<p>宇部興産機械殿 1600t アルミダイカストマシン エステル系 難燃性作動油 3,000リットル R社バイパスフィルター オイル交換費用が非常に高額。</p>
<p>対 策</p>	<p>ミラクルボーイ設置 ミラクルボーイ機種</p>	<p>ダイカストマシンの作動油タンクにミラクルボーイを接続 SRC-813-10V (装填エレメント : GE-41-MR1)</p>
<p>成 果</p>	<p>化学的に安定している合成油でも酸化が進み、水分が増えると交換が必要。当然、合成油鉱物油に関係なく汚染度は高くなる。 ミラクルボーイのGE-41-MR1エレメントは、従来はできなかった化学合成油の酸価値と水分値のコントロールが可能であり、作動油の粘度は変化なし。清浄度も新油以上に。清浄な作動油により油圧サーボバルブの性能が100%発揮でき、鑄造品質が向上した。</p>	
<p>お客様の声</p>	<p>設備の故障は自動車生産ラインの停止につながるので、予防保全として作動油の管理に力を入れている。旧来の水グリコール系からエステル系合成油に変わり、管理が楽になった。しかしオイル交換費用は数倍に跳ね上がり、逆にオイル交換が難しくなった。今では作動油の管理は年に一度ミラクルボーイのエレメントを換えるだけになった。元々ついていたフィルターやラインフィルター、もちろん作動油も交換していない。電磁弁や油圧ポンプが故障する心配がなくなったのがいちばん嬉しい。</p>	